

●平成18年度徳島大学新入生歓迎合宿

4月3日[月]～4日[火]
徳島県立牟岐少年自然の家
問い合わせ先:学務部学生課 088-656-7287
E-mail: gksenmn4@jim.tokushima-u.ac.jp

●平成18年度徳島大学入学式

4月6日[木] アスティとくしま
問い合わせ先:総務部秘書課 088-656-7009
E-mail: hisoumuk@jim.tokushima-u.ac.jp

●徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部

フロンティア研究センター開所式
4月27日[木] 工学部共通講義棟6階
大会議室、工業会館
問い合わせ先:工学部総務係 088-656-7304
E-mail: kgsoumuk@jim.tokushima-u.ac.jp

●名誉教授称号授与式

5月中旬予定 事務局第2会議室
問い合わせ先:総務部秘書課 088-656-7009
E-mail: hisoumuk@jim.tokushima-u.ac.jp

●徳島大学五月祭

5月13日[土]～14日[日](予定)
常三島キャンパス
問い合わせ先:学務部学生課 088-656-7287
E-mail: gksenmn4@jim.tokushima-u.ac.jp

●第57回四国地区大学総合体育大会

5月12日[金]、14日[日]、16日[火]ラグビー
6月24日[土]、25日[日]水泳競技他2競技
6月29日[木]、30日[金]バドミントン
6月30日[金]開会式、陸上競技他6競技
香川大学、香川県立丸亀競技場、
香川県立総合水泳プール他
問い合わせ先:学務部学生課 088-656-7287
E-mail: gksenmn4@jim.tokushima-u.ac.jp

●平成18年度日亜特別待遇奨学生採用証書授与式

6月中旬 工学部
問い合わせ先:工学部学務係 088-656-7315
E-mail: kggakmuk@jim.tokushima-u.ac.jp



■「ホノルルマラソン講座」
完走者200人を突破



大学開放実践センターでは生涯学習プログラムとして、ホノルルマラソン完走を目指す「ホノルルマラソンを走ろう」という公開講座を開設しています。今年度は4年目となり、継続受講生を合わせるとちょうど学部と同様に1年生から4年生までがそろいました。1年目に84名

だった受講生も4年目は240名と約3倍にもなり、20代から80代までの幅広い年齢層の社会人がマラソンのスポーツ科学の学習とトレーニングに取り組んでいます。また、連携講座として「ホノルルマラソンをインターネット中継しよう！」があり、この講座ではITを学習し、ホノルルマラソンのインターネットライブ中継やホームページ速報に取り組みました。

今年度は新規受講者を中心に71名が12月11日に開催されたホノルルマラソンを完走しました。常夏のホノルルでのフルマラソンのため、スタート時間は午前5時。今回の参加者は2万8000人でしたが、1万5000人は日本からの参加者です。お祭りムードを満喫できる楽しい大会です。初マラソンランナーやリピーターも多いようです。コース

上の20km地点にあるトランスパシフィック・ハワイカレッジ(TPHC)の駐車場をお借りして徳島大学専用エイドステーションを設け、ここからインターネットライブ中継も行い、ランナーの様子を世界に向け発信しました。また、今年初めての試みとして、3名のランナーやリーダーが国際携帯でコース上からブログにコメントと写真を投稿するという超速報にも取り組みました。

今回は12時頃の気温が27度、湿度もハワイにしては高く、4年間の中で最も過酷なコンディションとなりました。しかし、マイペースを守った多くの受講者は後半に数多くのランナーをこぼす抜き、42.195kmを笑顔でゴールしました。その中でも最年長、81歳の森さんのゴールは感動的でした。8時間をかけてのゴールとなりましたが、フィニッシュエリアでは多くの仲間を迎えられ、阿波踊りの鉦のリズムに乗って何度も踊りながらゴール！4年間の累計では200人以上がホノルルのゴールを駆け抜けたことになりました。

■大学院生・学部卒業予定者と学長との懇談会開催



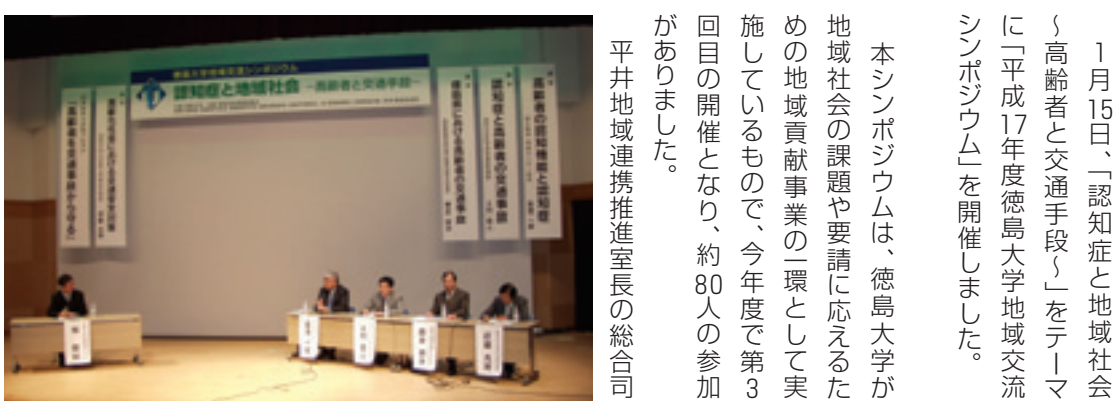
12月14日(水)、常三島キャンパス 共通講義棟大会議室で「大学院生・学部卒業予定者と学長との懇談会」を開催しました。

大学院生との懇談会は今回で5回目、学部卒業予定者との懇談会は7回目となるもので、大学院生は各研究科・教育部から12名、学部の卒業予定者は各学部から10名、また、大学側からは青野学長、川上副学長、渋谷副学長、中村副学長及び各研究科・教育部長(学部長)等が出席しました。

青野学長から徳島大学の現状について、渋谷副学長から徳島大学の研究活動の推進について説明があった後、事前に寄せられた学生からの意見・質問に対し、川上副学長、各研究科・教育部長(学部長)等から詳細な回答がなされました。

学生からは、全学共通教育の授業内容、学生の交流や憩いの場の充実、短期留学制度や留学生の就職等について活発な意見が出され、有意義な懇談会となりました。

■徳島大学地域交流シンポジウム「認知症と地域社会―高齢者と交通手段―」を開催



1月15日、「認知症と地域社会―高齢者と交通手段―」をテーマに「平成17年度徳島大学地域交流シンポジウム」を開催しました。

本シンポジウムは、徳島大学が地域社会の課題や要請に応えるための地域貢献事業の一環として実施しているもので、今年度で第3回目の開催となり、約80人の参加がありました。

平井地域連携推進室長の総合司

■平成17年度康楽賞受賞者決定

平成17年度の康楽賞の受賞者(教員12人、学生48人(学術研究関係24人、奨学生24人))が決定し、1月17日(火)、財団法人康楽会から野田理事のご出席をいただき、長井記念ホールにおいて贈与式が挙行されました。

康楽賞は、昭和26年に開始され、今回で55回目を数えるもので、本学の教員とその研究に成果のあった者、学生でその人物、学業成績、研究成果等が優秀である者及び学業成績が優秀で、かつ経済的に困難である者を財団法人康楽会が毎年表彰しています。



■学内「企業合同説明会」を開催



2月14日(火)、15日(水)に工学部共通講義棟(創成スタジオ)において、今回で4度目となる学内「企業合同説明会」を開催しました。

この説明会は、全国の企業の人事担当者(本学出身者含む)に本学へ参集願ひ、直接面談することにより就職を希望する学部3年生及び大学院1年生の意識向上を図ることを目的に開催しているものです。

全国の「07年新卒採用」に関する求人数は増加しているとはいえ、企業側の「採用基準は下げない」という姿勢に変わりはなく、依然厳しい状況が続いていることもあり、本説明会開催期間中、延べ約千二百名の学生が熱心に各企業のブースを訪れました。

参加企業は、徳島県内26社、東京・大阪・神戸地区67社をはじめ合計122社あり、学生・企業ともに真剣さが溢れ、盛況な説明会となりました。

ているものです。

式では、受賞者に対して、学長から賞状が、野田理事から賞金がそれぞれ授与された後、大学及び受賞者を代表して、大学院ヘルスバイオサイエンス研究部山内卓教授から、財団法人康楽会に対して謝辞が述べられました。